

単元名 Unit 3 Club Activities

配当時間 7時間

- 単元の目標 (1) 疑問詞WhereやWhen, How many…?を用いた文の形・意味・用法や, その疑問文と答え方を理解することができる。さらに, 自分のことをよりよく知ってもらうために, want toを用いて, したいことや夢について伝え合うことができる。
- (2) 疑問詞WhereやWhen, How many…?を用いて, 即興で場所や日時・数の情報について伝え合ったり, 希望や夢について即興で伝え合ったりすることができる。
- (3) 疑問詞WhereやWhen, How many…?を用いて, 場所や日時・数などの情報を伝え合ったり, 希望や夢について伝え合ったりするなど, 即興でコミュニケーションを行おうとする。

標準的な展開例

10250104_001

【準備等】 デジタル教科書, 電子黒板, タブレット

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 Part1 場所や時についての尋ね方を学習する。 ★場所や日時について尋ね合おう。 ○Enjoy Communicationを用いた活動を行う。</p> <p>○疑問詞WhereやWhenを用いた文の形・意味・用法や, その疑問文と答え方を知る。 ○基本表現の学習をする。 ○本文の学習をする。</p> <p>○練習問題に取り組む。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 学校のさまざまな教室の画像をスクリーンに映し, 何階にあるのかを答えさせる。 クラスの全員で1月から12月まで誕生日順に並ばせる活動をさせる。 誕生日を聞く会話以外にも, 英語だけで挑戦させる。 Key Sentenceを見せ, 日本語で簡単に疑問文の形・意味・用法を確認する。 カレンダーや地図などを持たせ, 実際の会話に近い形で音読させる。 ペアで音読する際は, 実際にビデオカメラを構えて会話させる。 Your Turnを行い, 基本文の定着を図る。 【評】学校の施設やいつ練習するのかを尋ねる文を書く活動を通して, 「知識・技能」を評価する。
<p>2 Part2 したいことや夢の伝え方を学習する。 ★したいことや夢について伝え合おう。 ○Enjoy Communicationを用いた活動を行う。</p> <p>○I want to の文の形・意味・用法を知る。</p> <p>○基本表現の学習をする。 ○本文の学習をする。 ○練習問題に取り組む。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 始めは指導者が質問・応答を行い, 生徒がやり方を理解したら生徒に答えさせる。 Key Sentenceを見せ, 日本語で簡単に疑問文の形・意味・用法を確認する。 Your Turnを行い, 基本文の定着を図る。 【評】なりたいものや叶えたい夢を書く活動を通して, 「知識・技能」を評価する。
<p>3 Part3 数の尋ね方と答え方を学習する。 ★物の数について尋ねたり答えたりしよう。 ○Enjoy Communicationを用いた活動を行う。</p> <p>○How many…?の文の形・意味・用法を知る。</p> <p>○基本表現の学習をする。 ○本文の学習をする。 ○練習問題に取り組む。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 教師が生徒全員に尋ねた後, 生徒同士で活動に取り組みさせる。 Key Sentenceを見せ, 日本語で簡単に形・意味・用法を確認する。 Your Turnを行い, 基本文の定着を図る。 【評】身の回りの物の数を尋ねる文を書く活動を通して, 「知識・技能」を評価する。
<p>4 Grammar for Communication 名詞の使い方・形を学習する。 ★名詞の使い方・形を学習しよう。 ○名詞の使い方・形を学習する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 教科書付属の問題や教師の自作した問題に取り組みせ, 基本表現の定着を図る。 【評】練習問題への取組を通して, 「知識・技能」を評価する。
<p>5 単元を通して学んだことを用いて, Q&A活動に取り組む ★学習事項を使って, 質疑応答を練習しよう。 ○パフォーマンステストの説明をする。</p> <p>○学習事項を振り返る。</p> <p>○ペアやグループで練習する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 既習の疑問詞を用いて, 疑問文と答え方が載ったリストを作成し, 生徒に配布する。 Q&A活動のループリック評価を示したり, 過去の先輩の動画を見せたりして, 自己紹介に向けての意欲を高める。 Q&Aを練習する活動を通して, 「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。 【評】Q&Aを練習する活動を通して, 「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。
<p>6 パフォーマンステストに取り組む。</p>	

<p>★学習事項を使ってパフォーマンステストに取り組もう。 ○ALTからの質問に時間内に文で答える。</p> <p>7 単元のまとめ 単元テストに取り組む。 ★学習事項をまとめ、単元テストに取り組もう。 ○単元テストに取り組む。</p> <p>○Unitの目標を振り返り、できるようになったことや今後の学習の課題を設定する。</p>	<p>・生徒の反応を見ながら、分かりやすい表現に変えるようALTに伝えておく。 ・将来したいことや、住んでいる場所、誕生日兄弟姉妹が何人いるかなど、これまでに習った疑問文に答えさせる。 【評】ALTからの質問への応答を通して、「知識・技能」を評価する。 【評】ALTからの質問への応答を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>【評】単元テストを通して、学習事項についての「知識・技能」を評価する。</p>
---	---

【 備 考 】
授業内で効果的にタブレットやQRコードを活用する場面を設定する。宿題や家庭学習等でそれらを効果的に活用するように促す。
各パート毎にあるBeat by BeatやSounds and Lettersを用いて、音読の際のイントネーションや、発音をその都度確認すると、リスニング力につながることを伝えたい。